

令和7年度 明石小学校における重点目標	
中央区立明石小学校 住所 中央区明石町1-1-5	
校長 荒川 弘樹	
児童数546名 学級数21学級（特別支援学級4学級） 教員数35名 職員数26名	
教育目標	○進んで学びよく考える子 ○力を合わせやりぬく子 ○やさしく思いやりのある子 ○健康でたくましい子
重点目標1「確かな学力の定着・向上」 評価項目 ➤ 児童にとって「わかる授業、できる授業、楽しい授業」を実施する。 ➤ タやけ教室（放課後補習教室）、毎朝10分間の朝学習・朝読書を計画的に実施する。 評価指標 ➤ 学習用タブレットを効果的に活用した授業展開ができたか（毎日1回は学習用タブレットを活用した授業、児童に毎日1回は学習用タブレットを活用させた授業）。 ➤ 朝学習・朝読書を時間通りに10分間計画的に実施できたか。 ➤ ねらいとまとめの板書、ノート指導、自力解決、交流活動等を実践し、児童が「わかる、できる、楽しい」を実感できる授業展開ができたか。 重点目標2「豊かな心の育成」 評価項目 ➤ 状況に応じたあいさつや言葉遣いができ、学校や校外でのきまりやルールをしつかりと守り、当たり前のことを当たり前にできる児童を育成する。 ➤ たてわり班活動や交流活動を通して、思いやりの心を育成する。 評価指標 ➤ 児童が日常の学校生活をはじめ、交流学习、校外学習等で、状況に応じたあいさつをすることができたか。 ➤ 児童が明石小のきまりを守り、月目標を意識して、規律ある学校生活を送ることができたか。 ➤ 教師の言葉遣い、児童の発言や言葉遣いが、他者を尊重しているものになったか。 重点目標3「健康・安全教育の充実」 評価項目 ➤ 体育朝会や体力向上週間の取組により、日常的に運動に親しむとともに、食育・保健指導により自らの健康を考えて行動できる児童を育成する。 ➤ 毎月の安全指導や各教科と関連した安全学習を通して、安全に行動することのできる児童を育成する。 評価指標 ➤ 児童が長縄記録会や短縄教室、短縄旬間等にめあてをもって取り組み、日常的に運動に親しみ体力を向上させたか。 ➤ 児童が安全指導や安全学習を通して、安全な行動を意識して生活できたか。 ➤ 児童が保健指導を通して、ハンカチ、ティッシュを身に付け、児童が自分の健康を考えて生活できたか。 家庭・地域との連携 ➤ 保護者会、学校公開、ホームページ、学校・学年便り等により、学校からの情報発信を充実させて、教育活動への理解と協力を求め、学校・家庭・地域が三位一体となり「チーム明石」として教育活動を進められるようにする。 また、アンケート等を通して保護者や地域の意見をうかがい、教育活動の改善に生かす。	